

東村山市との弓道交流会

柏崎弓道連盟

顧問 中 静

萃

柏崎市少林寺拳法協会
会長 牧野 輝男

四十周年・団体交流について

東村山市と柏崎市がスポーツ姉妹都市を提携して四十年が経ちました。弓道では昭和六十二年に第一回目の交流会を柏崎で行い、以後およそ四年間隔で交互に交流を重ねて平成二十八年九月に第九回目を柏崎で実施しました。

弓道は少ないのですが、三十年間の長きに渡ってお互に交流を深め、沢山の楽しい思い出を作ることができました。交流会では、東村山市の皆様のいつも変わらぬ射を行う真摯な姿に感銘を受け、時に適切な指導を受け、多くを学ぶことができました。

また、懇親の席では弓道談義や弓道を離れた活躍の話に花が咲き、楽しく親交を深めました。

その間、柏崎では、中越地震と中越沖地震の2つの大きな震災に合い、多くの会員が被災し、弓道場も大きな被害を受けました。その際に東村山市の皆様から頂いた、励ましとお見舞に勇気づけられ短期間で弓道活動を再開することができましたこと、今でも感謝の気持ちを忘ることはあります。

三十年の歳月は長く、最初の頃のメンバーに加わり、その後も、末長い交流を通して更に弓道の研鑽を深めていきます。多くの方々が新しい縁が生まれています。



40m先の3cmを目指して

水上競技連盟カーリング競技部 小池 純義

はじめに

長野五輪男子カーリング準々決勝で、日本チームはアメリカ代表にわずか3cmの差で敗れ、準決勝進出を逃した。40m先の3cm?その後アクアパークでの活動に参加し、程なくフイギア・アイスホッケー・ショートトラックと共に「水上競技連盟」を結成した。

活動内容

①アクアパーク(11月～翌年2月)

毎回カーリング用にシートを作成する。傷ついたリンクに水を撒き、乾いたら圧縮機で氷に圧をかけ上方に向けて飛ばす。この氷がリンクに落ちた時に細かい氷滴(ペブル)となり、ストーンがなめらかに動くことになる。ペブルの大きさでストーンの動きが変わる。アイスメーカーの醍醐味である。ここまで一時間かかる。ストーンに体重を掛けないようにフォームの維持と、ウエイトのかけ方、目的方向に向かっての蹴りだし等練習する。

②新潟市アサヒアレックスアイスアリーナ(通年)リーグ戦と練習。福島、山形、富山からの参加もあり多くの交流がある。

③大会参加

○中部選手権 27年4位

○新潟オープン大会 28年優勝

○信州グランプリ大会等、北は青森、南は愛知まで幅広く参加

終わりに

これまでに、アジア・パシフィック選手権男子優勝メンバーやソチ五輪女子優勝メンバーによる体験講習会を開催し百名以上の参加を得た。また、今までの普及活動を来月軽井沢で発表することになっている。市内における普及はもちろん、「40m先の3cm」に技術だけでなく、思いも燃やし続けていきたい。



より高く・より強く・より楽しく

一般財団法人 柏崎市体育協会

KASHIWAZAKI CITY SPORTS ASSOCIATION

〒945-0061 新潟県柏崎市栄町18-11

柏崎市武道館内

TEL・FAX 0257(22)5597
e-mail info@kashiwazaki-sports.jp
URL http://www.kashiwazaki-sports.jp

柏崎市体育協会 広報部

毎年、市長へ「要望書」という形で加盟団体からの要望を提出しています。今年は八月十七日に全加盟団体に発送し、九月二十日集約しました。全部で九団体から要望が寄せられ、正副会長の慎重審議を経て理事会に提案され、スポーツ振興課をとおして、課長・課長代理同席の下十月二十四日市長に陳情しました。

丁寧に前向きに受け止めていただき、優先順位を付けて実施する旨の回答をいただきました。

平成二十九年度「市長への要望」の取りまとめについて

平成二十八年七月一日岬びとひらにおいてある「体育功労賞」を受賞されました。功績事項は「地域の活性化、市民のためのスポーツ文化の推進に貢献した。」であり、地域に根差す「ミュニティスポーツの推進として、「鶴石ロードレース大会」を主宰したことと柏体協の会長として、一般財団法人を設立するなどに顕著な実績を上げられたことが評価されました。

近藤康信前会長
柏崎市功労者表彰受賞!